



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカヨ通信機

コード番号 6715 URL <http://www.nvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 谷本 佳己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括本部長 (氏名) 加藤 英明

TEL 027-253-1006

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,594	15.6	783	503.6	835	325.9	736	479.8
23年3月期第3四半期	10,026	9.3	129	—	196	—	127	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 670百万円 (473.8%) 23年3月期第3四半期 116百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	33.49	—
23年3月期第3四半期	5.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,881	14,189	75.1
23年3月期	17,654	13,630	77.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,173百万円 23年3月期 13,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,800	12.2	900	177.8	930	124.3	780	86.9	35.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	23,974,816 株	23年3月期	23,974,816 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,984,233 株	23年3月期	1,980,792 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	21,992,522 株	23年3月期3Q	21,998,691 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による悪化から持直しの傾向が見られたものの、急激な円高の進行、タイの洪水等も加わり景気は減速傾向となり先行き不透明な状況が続いております。

海外の経済状況についても、欧州での債務問題に端を発した金融システム不安の影響を受け、ユーロ圏だけでなく、堅調な成長を維持してきた中国でも景気の穏やかな減速が見られました。一方、米国では下半期に入って雇用や個人消費が増加するなど緩やかな景気の回復感も見られましたが、全体的には、依然として世界経済は低調に推移しております。

このような状況の中、当社グループでは、タイにおける洪水により、サプライチェーンが寸断され、部品調達に支障をきたしましたが、部品メーカーの御協力を得られたほか、代替部品への切替えを進めるなどの対策を講じた結果、その影響を最小限にとどめることが出来ました。また年末には、新たな分野の開拓に繋がる新製品としてAndroid搭載タブレット型IP端末「GRANYC」の販売を開始しました。さらに、生産設備の更改も進め、生産性と品質の向上を図ったほか、事業全般にわたる業務プロセスの見直しなどの無駄の撲滅、間接経費の節減などにも取り組んで参りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高11,594百万円（前年同期比15.6%増）、営業利益783百万円（前年同期比503.6%増）、経常利益835百万円（前年同期比325.9%増）、四半期純利益736百万円（前年同期比479.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ1,227百万円増加し、18,881百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,461百万円増加し、13,530百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加551百万円、仕掛品の増加326百万円、原材料及び貯蔵品の増加234百万円、受取手形及び売掛金の増加189百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ234百万円減少し、5,351百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加33百万円があったものの、前払年金費用の減少112百万円、投資有価証券の減少104百万円、無形固定資産の減少42百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ668百万円増加し、4,691百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ764百万円増加し、3,866百万円となりました。これは主に、賞与引当金の減少101百万円があったものの、支払手形及び買掛金の増加624百万円、未払費用の増加48百万円、未払法人税等の増加44百万円、未払金の増加38百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ95百万円減少し、825百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少73百万円、負ののれんの減少17百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ559百万円増加し、14,189百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少66百万円があったものの、利益剰余金の増加626百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高および利益については、平成23年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,879	5,431
受取手形及び売掛金	4,442	4,632
有価証券	1,417	1,418
商品及び製品	277	441
仕掛品	328	654
原材料及び貯蔵品	517	751
その他	212	205
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	12,068	13,530
固定資産		
有形固定資産	1,906	1,940
無形固定資産	645	603
投資その他の資産		
投資有価証券	1,552	1,448
その他	1,482	1,360
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,033	2,808
固定資産合計	5,586	5,351
資産合計	17,654	18,881
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,856	2,481
短期借入金	40	40
未払法人税等	32	76
製品保証引当金	82	83
賞与引当金	191	89
その他	899	1,094
流動負債合計	3,101	3,866
固定負債		
退職給付引当金	58	57
役員退職慰労引当金	3	—
負ののれん	46	28
その他	814	739
固定負債合計	921	825
負債合計	4,023	4,691

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,510	4,510
利益剰余金	4,437	5,064
自己株式	△412	△413
株主資本合計	13,444	14,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170	103
その他の包括利益累計額合計	170	103
少数株主持分	15	16
純資産合計	13,630	14,189
負債純資産合計	17,654	18,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	10,026	11,594
売上原価	7,793	8,740
売上総利益	2,232	2,853
販売費及び一般管理費	2,103	2,069
営業利益	129	783
営業外収益		
受取利息	11	3
受取配当金	35	29
負ののれん償却額	17	17
その他	31	26
営業外収益合計	96	77
営業外費用		
支払利息	1	1
支払手数料	18	16
固定資産廃棄損	10	6
その他	0	0
営業外費用合計	30	25
経常利益	196	835
特別利益		
投資有価証券売却益	1	1
特別利益合計	1	1
特別損失		
投資有価証券評価損	105	8
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13	—
その他	0	—
特別損失合計	119	8
税金等調整前四半期純利益	78	828
法人税、住民税及び事業税	12	78
法人税等調整額	△62	12
法人税等合計	△50	90
少数株主損益調整前四半期純利益	128	737
少数株主利益	1	1
四半期純利益	127	736

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	128	737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	△66
その他の包括利益合計	△11	△66
四半期包括利益	116	670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	115	669
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

当社グループは通信機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。